



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 尚生
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 小林 英樹 (TEL) 052-805-8600
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	17,238	5.3	466	174.6	966	50.2	713	79.8
26年3月期第3四半期	16,365	1.7	169	△67.7	643	△14.8	396	△16.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 980百万円(△19.8%) 26年3月期第3四半期 1,223百万円(129.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	49.03	—
26年3月期第3四半期	27.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	24,958	16,700	65.0
26年3月期	23,469	15,597	64.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 16,223百万円 26年3月期 15,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
27年3月期	—	4.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,800	1.8	630	113.1	1,100	11.6	830	23.2	57.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年3月期3Q	15,400,000株	26年3月期	15,400,000株
27年3月期3Q	851,212株	26年3月期	850,978株
27年3月期3Q	14,548,838株	26年3月期3Q	14,549,098株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断できる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融政策により企業の業績は回復傾向にあるものの、消費増税による個人消費の落ち込みや、急激な円安の進行、それに伴う輸入コストの上昇など、先行き不透明な状況が続いております。世界経済におきましては、停滞する新興国、回復途上の欧州に対して、景気拡大の続く米国、という状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界は、消費増税後の影響もあり国内販売台数が減少する結果となりましたが、海外におきましては、北米市場が順調な個人消費を背景に好調に推移いたしました。産業機械部品につきましては、ロボット部品を中心に引き続き堅調に推移いたしました。

この様な環境の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は172億38百万円（前年同期比5.3%増加）、営業利益は4億66百万円（前年同期比174.6%増加）、経常利益は9億66百万円（前年同期比50.2%増加）、四半期純利益は7億13百万円（前年同期比79.8%増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、国内自動車販売量は消費増税後の反動減がありましたが、企業の設備投資環境の回復により産業機械部品の受注が伸びた結果、当社グループでは、売上高は166億62百万円（前年同期比5.0%増加）、セグメント利益（営業利益）は11億10百万円（前年同期比30.1%増加）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、通販商品の新規カタログ掲載の効果により、オフィス関連商品等の販売が伸びましたが、為替の影響もあって、当社グループでは売上高は5億76百万円（前年同期比13.5%増加）、セグメント損失（営業損失）は8百万円（前年同期はセグメント損失6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は249億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億88百万円増加いたしました。主な要因は、その他（繰延税金資産など）が減少しましたが現金及び預金の増加などにより流動資産が2億57百万円増加し、その他（リース資産、退職給付に係る資産及び関係会社出資金など）の増加などにより固定資産が12億31百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ3億86百万円増加し、82億58百万円となりました。主な要因は、賞与引当金が減少しましたがその他（預り金及び設備関係未払金など）の増加などにより流動負債が1億75百万円増加し、長期借入金が増減しましたがその他（長期リース債務及び繰延税金負債など）の増加などにより固定負債が2億10百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ11億2百万円増加し、167億円となりました。主な要因は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年11月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想数値に修正が生じる場合は、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が404,410千円増加し、利益剰余金が263,109千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,229,121	2,570,092
受取手形及び売掛金	4,518,338	4,506,370
電子記録債権	349,926	423,803
有価証券	503,036	483,168
商品及び製品	704,353	714,433
仕掛品	409,516	405,431
原材料及び貯蔵品	496,799	481,774
その他	387,449	270,959
流動資産合計	9,598,541	9,856,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,084,671	2,020,950
機械装置及び運搬具(純額)	5,265,821	5,262,220
工具、器具及び備品(純額)	399,301	472,956
その他(純額)	1,659,372	1,878,579
有形固定資産合計	9,409,166	9,634,707
無形固定資産		
その他	134,058	263,746
無形固定資産合計	134,058	263,746
投資その他の資産		
その他	4,395,362	5,272,040
貸倒引当金	△67,433	△68,051
投資その他の資産合計	4,327,928	5,203,989
固定資産合計	13,871,154	15,102,443
資産合計	23,469,695	24,958,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,606,251	3,699,996
短期借入金	156,420	159,750
1年内返済予定の長期借入金	358,520	358,890
未払法人税等	72,025	12,801
賞与引当金	258,614	65,474
その他	1,097,180	1,427,517
流動負債合計	5,549,012	5,724,429
固定負債		
長期借入金	1,341,640	1,068,405
役員退職慰労引当金	154,414	110,864
環境対策引当金	38,383	38,383
退職給付に係る負債	70,311	76,536
その他	718,181	1,239,423
固定負債合計	2,322,930	2,533,613
負債合計	7,871,943	8,258,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,036,000	1,036,000
資本剰余金	574,392	574,392
利益剰余金	11,601,490	12,439,778
自己株式	△282,630	△282,710
株主資本合計	12,929,252	13,767,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	614,622	786,607
為替換算調整勘定	1,422,518	1,523,481
退職給付に係る調整累計額	184,481	146,136
その他の包括利益累計額合計	2,221,623	2,456,226
少数株主持分	446,876	476,746
純資産合計	15,597,752	16,700,433
負債純資産合計	23,469,695	24,958,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	16,365,600	17,238,216
売上原価	14,649,840	15,234,666
売上総利益	1,715,760	2,003,549
販売費及び一般管理費	1,545,766	1,536,739
営業利益	169,993	466,809
営業外収益		
受取利息	1,384	12,096
受取配当金	30,038	36,974
持分法による投資利益	184,218	301,155
その他	290,616	168,253
営業外収益合計	506,257	518,479
営業外費用		
支払利息	30,258	18,363
その他	2,892	870
営業外費用合計	33,151	19,233
経常利益	643,100	966,055
特別利益		
固定資産売却益	144	—
特別利益合計	144	—
特別損失		
固定資産売却損	40	—
固定資産除却損	9,655	7,931
特別損失合計	9,696	7,931
税金等調整前四半期純利益	633,548	958,124
法人税、住民税及び事業税	84,073	56,883
法人税等調整額	135,805	154,792
法人税等合計	219,879	211,676
少数株主損益調整前四半期純利益	413,668	746,447
少数株主利益	16,982	33,054
四半期純利益	396,685	713,392

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	413,668	746,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144,450	171,876
為替換算調整勘定	425,190	66,539
退職給付に係る調整額	—	△38,345
持分法適用会社に対する持分相当額	240,348	34,422
その他の包括利益合計	809,989	234,493
四半期包括利益	1,223,657	980,941
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,205,865	947,995
少数株主に係る四半期包括利益	17,792	32,946

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,858,289	507,311	16,365,600	—	16,365,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,858,289	507,311	16,365,600	—	16,365,600
セグメント利益又は損失(△)	853,471	△6,220	847,251	△677,257	169,993

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△677,257千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,662,122	576,094	17,238,216	—	17,238,216
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,662,122	576,094	17,238,216	—	17,238,216
セグメント利益又は損失(△)	1,110,682	△8,203	1,102,479	△635,669	466,809

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△635,669千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。